

ご存知ですか…

検査室発

尿試験紙の表示方法統一化が進んでいます

「尿試験紙検査法」JCCLS提案指針(追補版)より

検査二科 科長補佐 熊川 良則

はじめに

試験紙法による尿一般検査は、多くの情報が得られることから日常臨床や検診の場で汎用されていますが、判定結果の表示方法は各メーカーの判断に委ねられていて、統一された基準がないのが現状です。このため定性値が同じでもメーカー間で濃度が異なったり、結果の表記法が異なったりするなど課題点も指摘されてきました。

日本臨床検査標準協議会(JCCLS)では上記課題を解決すべく、尿検査標準化委員会に尿試験紙検討委員会(作業部会)を設け、今年の12月末を期限に標記3項目の表示方法統一化がすすめられています。

以下に提案指針の概要をご紹介します。

表示値の統一化提案指針

尿蛋白・尿ブドウ糖・尿潜血試験紙の表示(比色表の表示、試薬添付文書の表示など)について、以下に示すとおり統一します。

尿蛋白、尿ブドウ糖 試験部分は半定量値により表示します。半定量値の単位は mg/dL とします。 定性値(－、±、1+、…)を付記するか否かは各メーカーの判断に委ねるものとします。ただし、付記する場合、蛋白は 30mg/dL、ブドウ糖は 100mg/dL を(1+)とします。	尿潜血 試験部分は原則として比色表に定性値(－、±、1+、…)のみを表示し、添付文書には(1+)に相当するヘモグロビン濃度(mg/dL)または、赤血球数(個/μL)を記載することとします。 (1+)に相当するヘモグロビン濃度は 0.06mg/dL とし、赤血球数に換算すると約 20 個/μL となります。
--	---

※今回の統一化では定性値(1+)が対象となりました。

▼当センターで使用している尿試験紙の表示値**JCCLS提案指針に準拠**

項目	±	1+	2+	3+	4+	単位
尿蛋白	10～20	30	100	300	1000	mg/dL
ブドウ糖	40～60	100	250	500	1000	mg/dL
潜血						
ヘモグロビン	(0.03)	0.06	0.15	0.75	—	mg/dL
赤血球	(10)	20	50	250	—	個/μL

(参考文献)

- 1) 尿試験紙検討委員会：「尿試験紙検査法」JCCLS提案指針. 日本臨床検査標準協議会誌, 16 : 33 ～ 55, 2001
- 2) JCCLS尿検査標準化委員会・尿試験紙検討委員会(作業部会)：「尿試験紙検査法」JCCLS提案指針(追補版) 日本臨床検査標準協議会誌, 19 : 53 ～ 65, 2004
- 3) 青木芳和・高橋勝幸・伊藤機一：JCCLS尿試験紙標準法の概要. Medical Technology, 33 : 521 ～ 525, 2005